

読書感想文提出期限、8/22(金)にて終了

皆さん夏休みはどのような過ごしましたか？心に残る本と出会うことはできたでしょうか？
休み前から募集していた読書感想文に応募した人は何か手応えを感じることはできましたか？
残暑厳しい日々ですが、夏休み中に養った英気を集中力に変えて充実した学校生活を送りましょう。



8月の新着予定本(全33冊)



珈琲怪談/恩田陸/幻冬舎
「ようこそ、珈琲怪談へ」こう宣言して始まる、男だけの酔狂な世界。京都、横浜、神保町、神戸、大阪、再びの京都一。なぜ働き盛りの4人(外科医、検事、作曲家、音楽プロデューサー)は、遠出までして喫茶店を何軒もハシゴしながら、持ち寄った怪談を披露し合うのか。



麦本三步の好きなもの 第三集/住野よる/幻冬舎
図書館勤めの20代女性・麦本三步。少しずつ成長しながら、変わらない日常を過ごしていくと思いきや、まさかの岐路に！



図書館のゆるゆる人生質問箱 - 中高生の悩み、質問、雑談に、図書館職員がお応えします！/斜里町立図書館/ワニブックス
クスツと笑える！心があったかくなると反響！北海道の東側にある小さな町の図書館に設置された中高生と図書館職員がやり取りする匿名掲示板。



チョコレート・ピース/青山美智子/マガジンハウス
anan人気連載12編+書き下ろし12編、待望の書籍化5年連続本屋大賞ノミネートの最注目作家・青山美智子が贈る優しさ成分120%の物語。その一瞬に、祝福の一粒を。



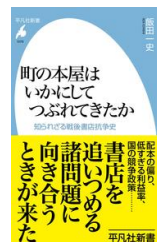
空をこえて七星のかなた/加納朋子/集英社
南の島で、山奥のホテルで、田舎町の高校で。星を愛し星に導かれた人々が紡ぐ七つのミステリー。



恋恋往時/温又柔/集英社
自分にはないものを思って憂うのではなく、他のひとにはなくて、私だけが持っているらしいもののかを考えよう。国境と言語を跨いで射し込む光に照らされた、日本と台湾、4つの物語。



私と街たち(ほぼ自伝)/吉本ばなな/河出書房新社
"街に自分だけの歴史が積み重なり、深い色になっていく"(本文より)。東京の街を通じて時代を描き出す、自伝的エッセイ集。



町の本屋はいかにしてつぶれてきたか 知られざる戦後書店抗争史/飯田一史/平凡社新書
かつて本屋は「帰り道にふらっと寄る」場所だったが、いつのまにか町から本屋の姿はなくなり、「わざわざ行く」場所になってしまっている。書店が直面してきた苦境と、それに抗い続けた闘争の歴史。「書店がつぶれていく」という問題の根幹を明らかにする一冊。



移民の子どもの隣に座る 大阪・ミナミの「教室」から/玉置太郎/朝日新聞出版
さまざまな国の人が集まる大阪・ミナミ。日本屈指の繁華街に、移民の子どものを支える市民団体「Minamiこども教室」がある。著者は記者としての取材を兼ね、ボランティアを続けてきた。「移民のルーツをもつ子どもたち」と接するなかで見えてきた「共生」の本質を、多数のエピソードから描く。

その他

- わたしの上海游记 揚子江のほとりで本を読む/夏申/紀伊國屋書店
- 防災の超図鑑 すごすぎる天気図鑑/荒木健太郎/KADOKAWA
- 奇のくに風土記/木内昇/実業之日本社
- サイレントシンガー/小川洋子/文藝春秋
- 谷根千ミステリ散歩 密室の中に猫がいる 東川篤哉/KADOKAWA
- 龍と謙信/武川佑/KADOKAWA
- 鳥類学は、あなたのお役に立ってますか？/川上和人/新潮社
- 集英社文庫 銀河ホテルの居候シリーズ(3冊)/ほしおさなえ
- 栞と嘘の季節/米澤穂信/集英社
- 本と鍵の季節/米澤穂信/集英社
- 早朝始発の殺風景/青崎有吾/集英社
- とんかつ屋のたまちゃん/安藤玉恵/幻冬舎
- 花粉はつらいよ/岩井圭也/亜紀書房 etc



7月末クラス別利用状況

クラス 学年	1組	2組	3組	4組	職員	計	総計
1年	0	0	3	0		3	24
2年	0	0	0	0		0	
3年	3	4	2	5		14	
職員					7	7	

